

ここまでわかった!

高齢者がん の予防と 治療



令和元年

11 / 20
水曜日

13時15分から
16時15分まで
(開場12時45分)

当日先着 1,300人 申込不要 入場無料

☎手話通訳あり

1 13:30~14:00
『高齢者がかかりやすいがん、その関連因子と見つけ方』

東京都健康長寿医療センター研究所

社会参加と地域保健研究チーム 研究部長

北村 明彦

2 14:00~14:30
『がん研究の最前線 -がんは治る時代に-』

東京都健康長寿医療センター研究所

老化機構研究チーム 研究部長

井上 聡

3 15:00~15:30
『膵癌AtoZ ~診断から最新の治療まで~』

東京都健康長寿医療センター

内視鏡科専門医長

松川 美保

質疑応答 15:45~16:15

司会 東京都健康長寿医療センター研究所 副所長 重本 和宏

会場 北とぴあ さくらホール
東京都北区王子1-11-1

主催 地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター

共催 東京都北区、公益社団法人東京都老人クラブ連合会

後援 一般社団法人北区薬剤師会

詳細はこちら



地方独立行政法人

東京都健康長寿医療センター

広報普及係

03-3964-1141 (内線1240)

ホームページ <http://www.tmg Hig.jp/>

定員に達した場合はご入場いただくことができませんので、ご了承ください。

ここまでわかった!

高齢者がんの予防と治療



超高齢社会を迎えた我が国においては、がん死の85%は65歳以上となっています。男女とも、おおよそ60歳代からがん死亡率が増加して高齢になるほど高くなります。また、心身機能の低下、認知機能の低下、様々な老年病の症状を抱える高齢のがん患者は年齢とともに増加します。一方で、近年の高齢者の心身の健康に関する様々なデータを検討した結果、10～20年前と比較して加齢に伴う身体的機能変化の出現が5～10年遅延していることがわかっています。加えて、近年のがん治療法の進歩により高齢者がん治療の方針が見直されています。本公開講座では「高齢者がんの現状、最新のがん研究と予防・治療」について、わかりやすくお話しします。

司会 東京都健康長寿医療センター研究所 副所長 **重本 和宏**

概要

1 『高齢者がかかりやすいがん、その関連因子と見つけ方』

東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加と地域保健研究チーム 研究部長 **北村 明彦**

高齢になるとがんで亡くなる人が増えてきます。発がんに関連する因子としては、タバコと成人期の食生活や肥満の影響が大きいと言われています。高齢者がかかりやすいがんの種類とその発見方法について、がん検診や人間ドックを中心にお話しします。



2 『がん研究の最前線 —がんは治る時代に—』

東京都健康長寿医療センター研究所 老化機構研究チーム 研究部長 **井上 聡**

がん研究が進み、がん関連遺伝子、分子標的薬などの大きな発見とその応用がなされています。注目を浴びた本庶佑博士らのがん免疫研究に対するノーベル賞受賞も含め、がん研究の成果とその実際の治療への展開についてお話しします。



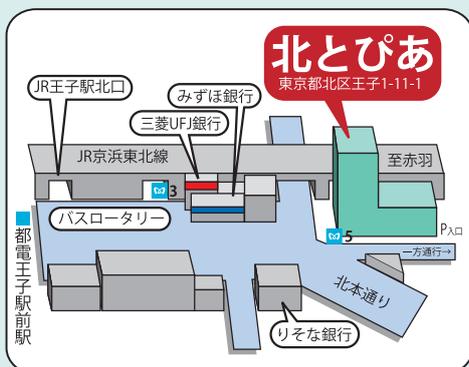
3 『膵癌AtoZ ～診断から最新の治療まで～』

東京都健康長寿医療センター 内視鏡科専門医 **松川 美保**

膵癌は癌種別死因で4番目に位置し、その死亡数は年々増加の一途をたどっています。消化器癌の中でも群を抜いて予後不良である膵癌に立ち向かうために、膵癌の早期発見法や危険因子、最新治療に至るまでを徹底解説致します。



会場 **北とぴあ さくらホール**



地方独立行政法人
東京都健康長寿医療センター

広報普及係

03-3964-1141 (内線1240)

ホームページ <http://www.tmghig.jp/>
定員に達した場合はご入場いただくことができませんので、ご了承ください。

(所在地) 東京都北区王子1-11-1

(最寄駅) JR京浜東北線 王子駅 北口徒歩2分

東京メトロ南北線 王子駅 5番出口直結

都電荒川線 王子駅前 徒歩5分